

## 当社初の REIT 向けグリーンローンの契約締結について

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長:広瀬 伸一、以下「当社」)は、日本ロジスティクスファンド投資法人(執行役員:亀岡 直弘、以下「JLF」)と、グリーンローンによる金銭消費貸借契約(以下「ローン契約」)の締結を決定しましたので、お知らせします。

### 1. 背景

当社は、2012年に機関投資家として国連責任投資原則(PRI)に署名し、財務情報だけでなく、環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素も考慮した ESG 投融資に関する方針を策定しています。その方針のもと、気候関連の要素を投融資の意思決定プロセスに組み込むことで、脱炭素社会への移行を支援してきました。例えば、2016年からグリーン債やソーシャル債等のサステナビリティテーマ型投資に取り組んでいます。加えて、今年度からは、再生エネルギーファンド等、社会的なリターンが計測可能なファンドへのインパクト投資を開始しています。

今般、こうした取り組みの一環として、JLF に対し、当社として初めてとなるグリーンローンの実行を決定しました。

### 2. ローン契約の概要

グリーンローンとは、企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクト(環境改善効果のある事業)に要する資金を調達する際に用いられる融資です。具体的には、①調達資金の用途をグリーンプロジェクトに限定する、②調達資金を確実に追跡管理する、③融資後のレポートングを通じて透明性を確保する、といった特徴のある融資です。

JLF では、資金調達に関するグリーンファイナンス・フレームワークを策定しており、当該フレームワークは株式会社日本格付研究所より、「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「Green1 (F)」を取得しております。本ローン契約の資金は、当該フレームワークに定める適格基準を満たす資産の取得等に充てられます。

実行日	2022年8月31日
金額	20億円
資金用途	JLF が策定したグリーンファイナンス・フレームワークに定める適格基準を満たす資産の取得資金もしくは改修工事等の実施、又はそれらに要した借入金もしくは投資法人債の返済・償還資金

当社は、グループの中期経営計画において「事業活動を通じて社会課題を解決し、持続可能な社会を実現する取り組み(サステナビリティ戦略)」を中長期的な成長エンジンとして位置付けています。今後も、サステナビリティ戦略の推進につながる資産運用における取り組みを更に進めてまいります。

以上